

古賀市介護保険運営協議会（平成29年度第5回）会議録

標題の件について、下記のとおり実施したので、古賀市介護保険運営協議会規則第6条に基づき会議録を作成する。

1. 日時 平成29年12月22日（金）19時00分から21時00分まで
2. 場所 サンコスモ古賀 201・202研修室
3. 出席委員 甲斐信博 会長、福岡綱二郎 副会長
大久保康裕 委員、高田武代 委員
加藤伊知郎 委員、酒井康江 委員
京谷千恵子 委員、渡部典子 委員
内田理加子 委員
4. 欠席委員 古川真澄 委員
5. 議事
 - (1) 古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）（2018～2020年度）について
 - (2) 古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）（2018～2020年度）のパブリックコメント実施について
 - (3) 地域密着型サービス事業所の指定について
6. 資料
 - 【資料1】古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）（2018～2020年度）について
 - 【資料2】古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）（2018～2020年度）のパブリックコメント実施について
 - 【資料3】地域密着型サービス事業所の指定について
7. 署名（規則第6条第2項）

会長	印
会長の指名する出席委員	印

8. 議事の概要

(1) 古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）（2018～2020年度） について

介護支援課より、第7期計画について説明。〈資料1〉

【質疑】

- 2ページ、「介護については～不安があります」という表現に違和感がある。接続詞は、「また」ではなく、「しかし」が正しいのではないか。
⇒ 内容や表現等、検討する。
- 15ページの図表10棒グラフの白い部分は何をさしているのか。
⇒ 日常生活自立度Ⅱ以上ではない要介護認定者である。
- 27ページの図表28の「認知症機能の低下」は「認知機能の低下」ではないか。
⇒ 訂正する。
- 61ページの基本理念に「住み住」は必要か。
⇒ 削除する。
- 28ページの図表30の※印の図表25は、図表29ではないか。また、判定項目が異なるとはどういうことか。
⇒ 訂正する。図表28の※印をつけている設問が、他自治体との比較時には、判定に使用しないことを意味している。
- 2ページの表題「1.」に点が必要か。1ページと表記を合わせるべきか。
⇒ 検討する。
- 4ページの「介護保険法第117条」後に、「の規定」を入れるべきか。
⇒ 検討する。
- 9ページ「16,785人と」は「16,785人に」ではないか。
⇒ 訂正する。
- 「障害」と「障がい」の表記が混在しているが、統一すべきか。
⇒ 検討する。
- 「〇ヶ月」や「〇か月」表記を統一すべきか。
⇒ 訂正する。

- 29ページの「認知症施策の取り組みについて課題と」を「認知症施策の取り組みについての課題」とすべきではないか。
⇒ 検討する。
- 32ページ等の「老人クラブ」は「シニアクラブ」に変更すべきか。
⇒ 検討する。
- 36ページにて、「7つの分類」とあるが、IADLを含め「8つの分類」ではないか。
⇒ 訂正する。
- 61ページにて、「共に」と「ともに」の表記が混在しており、統一すべきか。
⇒ 検討する。
- 67ページの取り組み（キ）の「ものづくり」は、「ものづくり」とすべきか。
⇒ 検討する。
- 68ページの取り組み（コ）の「地域づくりつなげていく」は「地域づくりにつなげていく」とすべきか。
⇒ 訂正する。
- 72ページの取り組み（チ）の「虚弱傾向」という表現は正しいか。
⇒ 検討する。
- 78ページの施策の方向性の「環境を」は「環境の」に変更すべきか。
⇒ 訂正する。
- 87ページの取り組み（ア）の「医療・介護連携の連携」と連携が2重となっている。取り組み（イ）は、「必要となったと時」となっており、「時」と「とき」が混在している。
⇒ 訂正する。
- 91ページの取り組み（セ）の「小規模多機能型居宅介護1ヶ所が」を「小規模多機能型居宅介護1ヶ所を」に変更すべきか。
⇒ 検討する。
- 113ページのNPOの説明「人間」を「人」に変更すべきか。
⇒ 検討する。
- 56ページの基本施策1・①の「こども」は「子ども」が良いのでは。
⇒ 検討する。

- 66ページの取り組み（ウ）の「想像する」は「創造する」ではないか。
⇒ 訂正する。
- 生活支援コーディネーターとはなにか。市に配置するのか。
⇒ 現在、第一層生活支援コーディネーターは「ゆい」に配置している。第二層生活支援支援コーディネーターは、地域に配置するなどがある。市が配置するとは限らない。
⇒ 計画書内だけでは理解できなかったため、用語解説に入れてはどうか。
⇒ 用語解説に加える。
- 63ページの古賀市版地域包括ケアシステムの姿の中に、「かかりつけ医」があるが、「かかりつけ歯科医」、「かかりつけ薬局」は入らないか。
⇒ 図中に加える。
- 口腔が良い人は、介護保険利用が少ないという結果も出ているため、歯科検診に関する施策を追加できないか。
⇒ 検討する。
- 4ページの計画の基本理念に関する文章中および図で「基本理念」が続けて出てくるが多いように感じる。
⇒ 文章の内容を検討する。
- 37ページの「その他高齢者同居世帯」とは、どのような世帯か。
⇒ 「ひとり暮らし高齢者世帯」および「高齢者夫婦世帯」以外の高齢者のみ世帯のことで、兄弟・姉妹や親子などの世帯が考えられる。11ページに「その他高齢者同居世帯」が出てくるため、そこに注釈を加える。
- 2ページの下から6行目に「地域」が繰り返されるが良いか。
⇒ 検討する。
- 「IADL」がわからなかった、解説を入れてほしい。
⇒ 用語解説に加える。
- 15・16ページの図表11・12は、グラフ中に数字を入れてはどうか。
⇒ 検討する。
- 15ページの図表10の凡例が不足しているため、追加すべきではないか。
⇒ 追加する。
- 54ページは帯グラフにした方が良いのではないか。
⇒ 検討する。

- 53ページは小学校区別の比較グラフもあると良いのではないかと。
⇒ 検討する。
- 113ページからの用語解説に〈ア行〉などの見出しがあった方が見やすい。
⇒ 追加する。
- 15ページの図表11は、要介護度別ではなく、認知症高齢者の日常生活自立度別のグラフとしたらどうか。
⇒ 検討する。
- 38ページ等の特徴は、考察とすべきではないかと。
⇒ 検討する。
- 2ページの3段落の「質」は、アプローチの仕方のことか、それとも高い低い良い悪いといったことか。
⇒ アプローチの仕方を「質」と表現した。表現の変更を検討する。
- 3ページの「我が事・丸ごと」はどういったことか。
⇒ 国が提唱しており、注釈等を加えたい。
- 32ページの図表38中、「趣味（スポーツ・学習・教養以外）」の「以外」という表現は変えられないか。
⇒ アンケートの調査項目であるため、表現は変えられない。
- 77ページの取り組み（イ）は、家族が虐待することもあり、虐待に至った背景もあるのではないかと。
⇒ どのような理由があっても虐待は防がなければならない。家族のサポートを施策の中に盛り込んでいく。

【意見】

- 14ページの図表9は、介護度が進む要因が分かればよいのではないかと。

(2) 古賀市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）（2018～2020年度）
のパブリックコメント実施について

介護支援課より、パブリックコメント実施について説明。〈資料2〉

【質疑】

- 前計画策定時のパブリックコメントにて、2人から4件の意見が得られているが、この数字について、どう思っているか。
⇒ 例年程度の意見が得られたと考えている。今回は、より多くの意見を頂けるとありがたい。

○ ホームページ上から計画書全文を確認できるか。

⇒ 確認できる。

○ 行事予定表ではどのような内容が掲載されるのか。

⇒ 実施の案内のみの掲載となる。

○ 市民の方々が計画を自分の事として実践していくため、在宅やホームページを確認できないような方なども幅広く見てもらうように考慮すべきではないか。公民館や自治会などに設置箇所を増やせないか。

⇒ 設置箇所は要綱で定められており、変更しない。

希望があれば、介護支援課にて計画書案を配布することはできる。ただし、コピー代は頂くこととなる。

⇒ パブリックコメントの周知に注力するより、完成した計画書の周知徹底を考えるのがよいのではないか。完成した計画書の説明をしに行くなど、検討してみてはどうか。

(3) 地域密着型サービス事業所の指定について

介護支援課より、地域密着型サービス事業所の指定について説明。〈資料3〉

【質疑】

特になし

9. その他

・議事録について

署名については甲斐会長と福岡副会長にお願いします。

・次回、平成29年度第6回開催日程について

2月下旬の予定であるが、今後の状況次第では遅くなる可能性もある。

以上